

広島市歯科医師会だより



9 月号

Hiroshima City Dental Association

No.161 (R2.9.11)



目次

行事報告

令和2年度 広島市歯科医師会保険講習会	1 ページ
Campus Medico(高田社長)・二川教授感謝状手交	1 ページ
第3回 支部長・副支部長会議	2 ページ
広島市歯科医療福祉対策協議会 役員会	3 ページ
広島市歯科医療福祉対策協議会 総会	4 ページ

支部だより

東区支部	4 ページ
西区支部	5 ページ

各部委員自己紹介(地域歯科保健部)

(石田一輝委員・尾山奈々子委員・野坂覚委員)	6 ページ
------------------------	-------

会長コラム『柔しく剛く』 一故 土江健也先生を偲んで	9 ページ
----------------------------	-------

新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	10 ページ
-----------------------------	--------

各部からの報告

広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起っていますー(総務部)	11 ページ
ゆ〜ちゅ〜ぶはじめました(広報部)	12 ページ
今月の知っておきたいこと(広報部)	13 ページ
誰もが納得! I L♥ve 広島弁じゃけえ。(広報部)	16 ページ
FM ちゅーピー(広報部)	17 ページ

会員ひろば

新入会員紹介	17 ページ
8月定例理事会報告	17 ページ

行事報告

令和2年度 広島市歯科医師会保険講習会

日時：7月29日(水)、8月5日(水)午後7時30分

場所：広島県歯科医師会館2階「ハーモニーホール」

今年は例年と異なり、密を避けるため2回に分けて標記の会が行われた。29日は、講師に森本進県歯会常務理事・二井亮県歯会理事、5日には森本県歯会常務理事・川本博也県歯会理事をお迎えし、両日ともマスク着用・手指消毒・体温測定・換気等の新型コロナ感染対策を十分に行った。

熊谷宏会長の挨拶、森本慎樹総務部理事による「広島市による口腔外バキューム整備促進事業」についての説明の後、講師より「令和2年改定ポイント」という演題のもと、今年度の保険改定の内容、保険請求のポイントなどについてわかりやすく解説をして頂いた。

本講習会には29日が94名、5日が95名の出席があり、会員の正しい保険請求の一助となった。最後に29日は瓜生賢副会長、5日は能美和基専務理事が閉会の辞を述べ終了となった。



講習会の様子

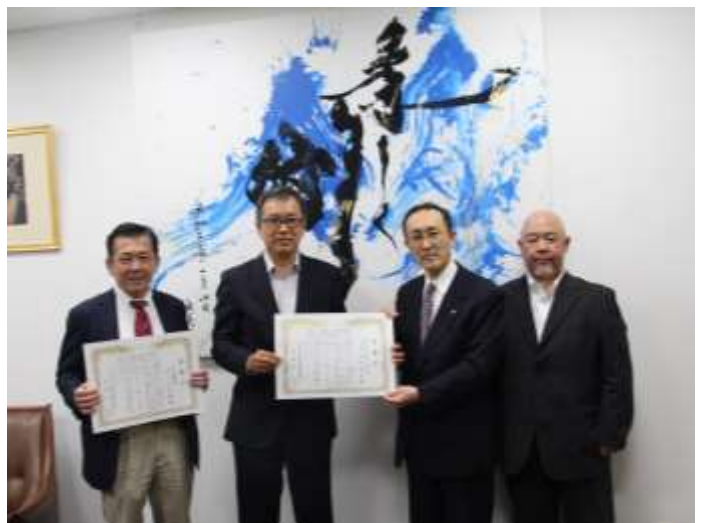
Campus Medico(高田社長)・二川教授感謝状手交

日時：8月19日(水)午後7時

場所：広島市歯科医師会「会長室」

去る8月19日、歯科医療現場の感染予防に深いご理解を頂いている「株式会社 Campus Medico」より、高い抗菌抗ウイルス効果を発揮することで知られる「イータック®フルプロテクション ZERO 2L」が本会会員数分寄贈された。ご承知の通り Etak は様々な物質表面に固定化され概ね1週間にわたり感染の拡大を防ぐ効果のある抗菌抗ウイルス消毒薬で、歯科医療の現場においても大きな効果が期待できるものである。また、昨今その需要が急拡大し品薄となっているにも関わらず、一般用よりも高い効果が期待できる業務用「イータック®フルプロテクション ZERO 2L」を大量にご寄贈頂いたことに対し、本会会長室において、高田祐司社長(株式会社 Campus Medico)と、Etak の開発者でもある二川浩樹 Etak 協議会会長(広島大学歯学部教授)に熊谷宏会長より感謝状を贈呈し、本会会員を代表し謝意を表した。ご寄

贈頂いた「イータック®フルプロテクション ZERO 2L」は近々本会で購入した N95 マスクと併せて全会員に配布する予定としているので、臨床の場での感染拡大防止に役立てて頂きたい。



感謝状手交式に参加した

(左より)二川浩樹 Etak 協議会会長、
高田祐司社長(株式会社 Campus Medico)、
熊谷宏会長、瓜生賢副会長

第 3 回 支部長・副支部長会議

日時：8月19日(水)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

執行部から熊谷宏会長、瓜生賢副会長、能美和基専務理事が出席した。

開会前に8月17日にご逝去された土江健也先生に全員で黙祷を捧げ、熊谷会長より

「本日は土江健也先生の葬儀でした、土江先生は歯科医師会に多大な貢献をされ第23代広島市歯科医師会会長に就任されていました、誠に残念です。本日もよろしく願いいたします。」と挨拶があった。報告、協議事項は以下の通りである。

報告		デンタルミーティング	
中区支部		6月27日	第113回定時総会
6月17日	第2回支部長・副支部長会議	7月18日	第160回国保組合法会・第61回互助会総代会
6月19日	中区地域保健対策協議会理事会		
6月20日	県歯連盟第77回評議員会・令和2年デンタルミーティング	7月31日	広島市南区地域保健対策協議会
6月22日	山岡学先生(退会)	西区支部	
6月26日	新入会希望面談	6月17日	第2回支部長・副支部長会議
6月27日	第113回定時総会	6月20日	県歯連盟第77回評議員会・令和2年デンタルミーティング(書面)
7月2日	藤本由三先生(廃院)	6月27日	第113回定時総会(書面)
7月9日	新入会希望面談	6月27日	益田隆先生(ご逝去の為退会)
7月18日	第160回国保組合法会・第61回互助会総代会	7月18日	第160回国保組合法会・第61回互助会総代会
〃	ソフトボール練習		
7月20日	支部説明会	7月27日	令和2年広島市西区地域保健対策協議会第1回常任理事会
7月31日	植木和弘先生(退会)	〃	第1回理事会合同会
東区支部		8月5日	第1回災害対策委員会
6月17日	第2回支部長・副支部長会議	協 議	
6月20日	県歯連盟第77回評議員会・令和2年デンタルミーティング	①中 区	
6月27日	第113回定時総会	・ソフトボール練習について	
7月18日	第160回国保組合法会・第61回互助会総代会	・ウィズコロナにおけるWEB等を用いた講習会、会議について	
7月20日	第5回在宅医療・介護連携推進企画会議	②西区	
南区支部		・コロナ禍での地域包括支援センター等主催の多職種連携会議等への出席や連携について	
6月13日	(県歯)第147回定時代議員会(書面議決)	③執行部	
6月17日	第2回支部長・副支部長会議	・口腔外バキューム整備促進事業について	
6月20日	県歯連盟第77回評議員会・令和2年		

広島市歯科医療福祉対策協議会 役員会

日時：8月22日(土)午後2時

場所：県歯会館6階「601・602会議室」

標記の会が開催された。新型コロナウイルス感染予防対策としてマスク着用の上、会場の換気を行いながらまず8月17日にご逝去された土江健也先生へ全員で黙祷を捧げた。能美和基専務理事の開会の辞、熊谷宏会長の挨拶の後、報告事項として平成31年度広島市休日等歯科救急医療事業、在宅訪問歯科健診・診療事業、妊婦歯科健康診査事業、節目年齢歯科健康診査事業の実施状況報告が各担当理事からあり、そのほかの報告として広島市域での医療相談・苦情相談、乳幼児健診(個別健康診査について)、学校歯科健診(ダブルミラーについて)、各地区での行事開催が新型コロナウイルスの影響で困難になっている現在、8020表彰式で広島ホームテレビの取材を受ける予定であることを報告された。

議事事項として、第1号議案平成31年度広島市休日等歯科救急医療事業収支決算について承認を求める件、第2号議案平成31年度在宅訪問歯科健診・診療事業収

支決算について承認を求める件、第3号議案平成31年度妊婦歯科健康診査事業収支決算について承認を求める件、第4号議案平成31年度節目年齢歯科健康診査事業収支決算について承認を求める件が説明され、書面決議となった広島市歯科医療福祉対策協議会総会への上程が承認された。

協議事項として令和2年度の講演会開催(安芸歯科医師会主催)の有無に関しては、コロナ禍を鑑みその時の状況で延期または中止を判断することになった。また広島市内の「歯科診療所における口腔外バキューム整備促進事業」について対象施設、対象経費、助成金額、対象期間、提出期限(様式1・3は令和2年12月21日のため早めの提出を！様式2は令和3年3月29日)、留意事項および記載事項の説明があった。

最後に新田栄治副会長の閉会の辞により終了した。

役員			委員		
職名	氏名	支部	氏名	支部	
会長	熊谷 宏	広島市	波田 佳範	広島市	
副会長	横畑 裕之	安 佐	香川 次郎	〃	
	新田 栄治	佐 伯	野村登志夫	〃	
	澤村 豊	安 芸	竹本 美保	〃	
	瓜生 賢	広島市	古谷 知之	〃	
専務理事	能美 和基	〃	橋本 直典	〃	
理事	若林 大輔	〃	角田 達彦	〃	
	森本 慎樹	〃	竹田 芳弘	〃	
	藤田 友昭	〃	谷 巖範	〃	
	水内 裕之	〃	前田 羊一	〃	
	有馬 隆	〃	中川 誠	〃	
	大心池清和	安 佐	森川 英彦	〃	
	三島 幸司	〃	山木 博司	安 佐	
	加島 弘之	〃	武田 泰三	〃	
	栗栖 文夫	佐 伯	永田 将昭	〃	
	藤井 宗仁	〃	堀尾 弘治	〃	
	兼池 宏治	〃	大原 将史	佐 伯	
	倉田 昌典	安 芸	河野 敦志	〃	
	山田 純	〃	藤田 裕樹	〃	
	福原 健治	〃	半澤 泰紀	〃	
	監事	椿田 直也	広島市	児玉 正治	安 芸
		世良田治彦	安 芸	高山 智行	〃
			藤井 良典	〃	
		新谷 宏規	〃		



役員会の様子

広島市歯科医療福祉対策協議会 総会

日時：8月22日(土) 書面開催

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今回の総会は書面表決となった。

1 報告事項

- (1) 平成31年度広島市休日等歯科救急医療事業 事業報告について
- (2) 平成31年度在宅訪問歯科健診・診療事業 事業報告について
- (3) 平成31年度妊婦歯科健康診査事業 事業報告について
- (4) 平成31年度節目年齢歯科健康診査事業 事業報告について
- (5) その他

1 議事事項

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| 第1号議案 | 平成31年度広島市休日等歯科救急医療事業収支決算について承認を求める件 |
| 第2号議案 | 平成31年度在宅訪問歯科健診・診療事業収支決算について承認を求める件 |
| 第3号議案 | 平成31年度妊婦歯科健康診査事業収支決算について承認を求める件 |
| 第4号議案 | 平成31年度節目年齢歯科健康診査事業収支決算について承認を求める件 |
| 第5号議案 | その他の案件 |

支部だより

東区支部

広島市東区地域保健対策協議会令和2年度 東区在宅サポート研修会 ～ひがしの在宅支え隊～

日時：8月20日(木) 午後2時

場所：東区総合福祉センター3階「大会議室」

東区在宅サポート研修会が標記の場所で開催された。主催は広島市東区地域保健対策協議会、東区訪問看護ステーション管理者協議会、東区ケアマネジャー自主勉強会、広島市域訪問介護事業者連絡会、東区地域包括支援センターであり、二葉圏域の医師や歯科医師、薬剤師、看護師、介護支援専門員、各包括担当者、行政担当者など計38名が参加した。黒瀬将司牛田・早稲田地域包括支援センター長の司会のもと、金谷雄生東区地対協会長(東区医師会会長)の挨拶で始まった。在宅サービスの新型コロナウイルス感染症に対する取り組みと課題と題し、遠藤泰子東区訪問看護ステーション管理者協議会委員・広島県看護協会訪問看護ステーション「ひろしま」所長からは訪問看護ステーションの立場から、続いて西谷三恵広島市域訪問介護事業者連絡会統括課長からは訪問介護事業所の立場から、飯島大

介東区ケアマネジャー自主勉強会(シナモン居宅介護支援事業所)会長からは居宅介護支援事業所の立場でそれぞれの取り組みと課題が発表された。感染が広がり在宅サービスが制限されるなかで、2度のアンケート調査が行われ、結果やその後にとられた対策などが報告された。

続いてグループワーク「今からできるコロナ禍での連携のアイデア」が行われ、多職種での意見交換が活発になされた。ヘルパーが在宅での口腔ケアを行う際に不安があったなどの発表があった。

今回の研修会ではコロナ感染症拡大防止の一環として、対面式とあわせ「Zoom」を利用したリモート開催がなされた。6つの事業所からのリモートの参加があり、グループワークもZoom内で行われるなど、今後の研修会の開催方法を検討できる大変有意義な研修会であった。最後に

飯島大介東区ケアマネージャー自主勉強会(シナモン居宅介護支援事業所)会長の挨拶で閉会した。

東区支部より野村登志夫支部長、竹本美保副支部長、宮村健一氏が参加した。



研修会の様子

西区支部

令和2年 広島市西区地域保健対策協議会 第1回 常任理事会・第1回 理事会合同会

日時：7月27日(月)午後7時

場所：広島医師会館3階「健康教育室」

標記の会が開催された。会長、役員が改選され、新しく就任された平林一郎広島市西区医師会会長・地域保健対策協議会会長の開会挨拶で始まり、福岡美鈴西区長・地域保健対策協議会副会長からの挨拶、落久保裕之広島市西区医師会副会長・地域保健対策協議会副会長の挨拶と続き、初回のため全員挨拶が行われた。まず報告事項について、山本由加利広島市西区厚生部福祉課長より、前年度の要介護認定結果が報告された。他区との比較もされ西区の傾向が理解できた。続いて落久保副会長より、かかりつけ医推進事業状況の報告がなされた。事例報告とともに時代の流れで電話での相談は減ってきている等の説明があった。

第1回 災害対策委員会

日時：8月5日(水)午後7時

場所：西区厚生部・西区地域福祉センター4階「会議室」

標記の会が開催された。井上寛巳広島市西区医師会災害対策委員会委員長の司会の元、隅田伸二広島市西区医師会副会長災害対策委員会副会長の挨拶により始まった。新役員紹介があり、行政から西区防災訓練の実施計画について説明があった。さらに西区医師会災害医療救護計画の一部変更点について説明があった。引き続き司会の井上寛巳委員長からメルポコ訓練報告がなされた。メルポコとはMail Positive Connection(メールによる確実な連絡)の略で携帯電話のメールを使用し一斉に複数の相手へ連絡するとともに、発信元でメールの到着状況を把握することが出来て、メールを受け取った方が、簡単な手順でアンケート(質問)に回答し、状況や意見を伝えることも出来るようである。広島市医師会では広島市域において災害が発生したと

引き続き協議事項に移り、落久保副会長より役員改選についての説明がなされた後、かかりつけ医推進委員会委員・医療相談事業・相談委員改選について説明がなされた。その後河村りゅう広島市西区医師会担当理事・地域保健対策協議会常任理事より令和1年度収支決算についての報告と令和2年度収支予算(案)について説明があった。続いて落久保副会長より、かかりつけ医ポスターについての説明があり協議された。最後に隅田伸二広島市西区医師会副会長・地域保健対策協議会副会長より閉会の辞があり閉会した。この会議には本会西区支部から角田達彦西区支部長、藤田友昭理事が出席した。

きに会員の安否確認や医療機関の被災状況等の把握、また情報提供を行うために携帯電話のメール機能利用を考慮しており、どれぐらい使えているか抜き打ち訓練の結果が報告された。協議事項として、令和2年度災害対策医療研修会開催の是非について、コロナ禍の折、訓練が可能なのかどうか活発な意見交換がなされた。開業医の医療現場でコロナ患者がいるかどうか気を使いながら診療しているストレスのかかった状態が各委員から述べられた。委員会終了後、MCA無線機講習会実施に移った。歯科医師会は保有しておらず保有者のみで行われた。

この会議には本会西区支部から角田達彦西区支部長が出席した。

各部署員自己紹介

石田一輝委員

広島市歯科医師会の先生方、初めまして。広島市歯科医師会地域歯科保健部署員の石田一輝と申します。

自己紹介をさせていただきます。私は生まれも育ちも広島で、中学校および高校を広島城北学園で過ごしました。日々、校舎へと続く急な登り坂を上り下りすることで主に足腰が鍛えられました。その後、大学は福岡県北九州市の九州歯科大学に入学いたしました。在学中は軽音楽部に所属し、多くの先輩後輩に囲まれて濃い学生生活を過ごしました。こちらでは主に肝臓が鍛えられたように思います。広島に帰郷後、縁あって昨年(平成31



お気に入りのレコードたち

年)4月1日に広島市中区じぞう通りにて開業し、ようやく1年間が経過いたしました。スタッフにも恵ま

れ歯科医師会の先生方にも大変お世話になり、改めて人に活かされていることを実感し感謝する毎日です。

趣味はギターとレコード収集・鑑賞です。愛する二人の息子のやんちゃぶりに目を細める毎日ですが、彼らの前では趣味に興じることもままなりません。ギターに関しては楽器本体の耐久性を全く無視した新しい奏法をそしてレコードに関しては音楽を聴くだけでなくフリスビーとしても有効活用できることをそれぞれ披露してくれることで、目を細めるところか涙で前が見えなくなるであろうことが容易に想像できることから、現在は自粛しております。その結果、生じた時間を息子たちと



祖父母宅にて、スイカと息子たち

遊んで過ごすことに喜びを感じています。子どもの成長する速度は早いもので、昨今のコロナ禍におけるステイホームを最大限に利用しながら二人を見守っている次第です。いずれ彼らが大きくなり一緒に音楽を楽しむ日が来ることを楽しみにしています。

経験豊かな先生方の中、まだまだ未熟な点多くご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、地域歯科保健部署員の名に恥じぬよう執務に邁進したいと思っております。

これからもご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



医院前にて、妻と私

尾山奈々子委員

皆さん、こんにちは。昨年より地域歯科保健部の委員に入りました中区の尾山奈々子と申します。入会は平成27年です。

私は歯科家系に生まれ育ち「おじいちゃんの叔父は歯医者学校の初代校長先生したんよ」(広島女子歯科医学校のこと?)、「おじいちゃんの弟は診療中に被爆して、患者も助けて己斐まで帰ったけどすぐに亡くなってね」など心に響く話を聞かされてきたので、進路に迷うことなく歯科医になりました。

高3の時、絶対大喜びするとワクワクしながら「私、歯医者になるね」と父に伝えると「女が歯医者になると可愛げがなくなるけ～やめておけ」と全く想定外の返事。母(専業主婦)に言う「資格さえ持てれば1人でも生きていけるし、離婚しても育てていけるよ」と。母さん、そりゃあなたの心の声でしょう。

父に代々の母校「日本歯科に行くね」と言うと、これまた「車でもマンションでも何でも買ってやるけ～、広島におりんさい」父さん、そりゃ娘に言うセリフじゃないでしょう的な誘い文句には乗らず「お父さんと同じ大学に行きたいの！6年したら戻るから！」と調子いいこと言って上京し、卒後も楽しく充実した日々を送っておりました。

へなちょこなながら祖父と父が守ってきた医院を継承し、16年が経過しました。早すぎる～。

歯科医師会の仕事も女性の視点&柔しく剛くの清心(笑)で頑張りますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



大塚美術館にて！
お勧めですよ！



5年前！最強スマイル校友の先生方と！
その背中はずっと、とても追えません！



私の癒し！鯉！
手からエサを食べます！

野坂覚委員

いつもお世話になっております。地域歯科保健部委員の野坂覚と申します。

城北中・高、日本大学松戸歯学部を卒業後、東京の開業医に勤務し5年前に地元広島に帰ってまいりました。現在は東区牛田にて両親とともに働いております。

広島に戻り歯科医師会に所属してからは、同窓の先生方には可愛がっていただき、地域歯科保健部の先生方にはご指導を賜るだけでなくプライベートな相談も親身に聞いていただき、多くの方に支えられ大変感謝しております。

大学ではゴルフ部に所属し、東京にいるときはスキューバダイビングを趣味でやっていましたが、広島に帰って以来特にダイビングはやる機会を逸してしまっており埃を被っています。また始めたいと思っておりますので、ダイビングをする先生がいましたらお声がけいただきたいと思っております。

今回、自己紹介を書くうえで最も困ったのが写真です。旅行が好きなのでいろんな場所で撮った写真はありますが、多くの先生がご家族やお子さんとの心温まる写真を掲載されておりますが、いい歳をして未だ独身の私にそんな写真があろうはずもなくとても心が痛みました。

熊谷会長を始め、たくさんの先生がお会いする度に私の結婚について尋ねて心配もしていただきますが、自分自身一番心配しております。

これを読まれた先生方のなかで、どなたか心当たりがある先生がいましたらこちらもぜひ連絡していただきたいと思っております。

最後になりますが、今後も歯科医師、歯科医師会会員として地域社会に貢献できるよう日々邁進していきたく思いますのでよろしくお願いたします。



女木島・鬼ヶ島大洞窟にて



水木しげるロードにて

柔しく剛く

故 土江健也先生を偲んで
熊谷 宏

8月17日(月)朝、土江先生の携帯から着信がありました。いつものように、会務に対するご指導をいただけるものと思っていたら、奥様よりご逝去されたとの連絡で言葉を失いました。

土江先生は、会長になられる前から病を患われておりましたが、手術が功を奏し、会長時代は病の気配など全くお見せにならず、精力的に会務に邁進されておりました。最近、少し調子が悪くなったのを伺っておりましたので、昨年12月、瓜生副会長とともにお見舞いに伺いましたが、「わたしは元気じゃ！まだ死なんぞ！」と元気な様子を拝見し少し安心しておりました。その後、本年6月に開催した本会定時総会の折に、顧問としてご出席くださった土江先生のお顔の色が気になり、私が会長に就任して初めての総会ということで無理をなさったのではと案じ、ご回復をお祈りしておりました。

先生は、昭和53年3月に神奈川歯科大学をご卒業され、広島市歯科医師会には昭和53年10月に入会されました。平成4年から9年まで本会理事、その後平成12年から19年まで小松昭紀会長のもと専務理事を、そして森本克廣会長のもと4年間の副会長を経て、平成23年に第23代広島市歯科医師会会長に就任されました。

県歯会においては、県歯会代議員を通算13年、さらに日歯代議員も4年間務められました。

土江先生は、歯科医師会に人生の多くを捧げられました。そのご功績はこの場では語りつくせるものではありませんが、先生が広島市歯科医療福祉対策協議会役員として立ち上げにご尽力された、在宅訪問歯科健診事業や妊婦歯科健康診査事業、節目年齢歯科健康診査事業は、休日等歯科救急医療事業とともに、今や広島市民のお口の健康に寄与する大きな柱の事業となっています。

加えて、広島市の学校歯科健診における歯鏡等の滅菌事業について、その必要性を積極的に行政に働きかけられ、平成25年度より広島市立の学校歯科健診における歯鏡等の滅菌配送事業が実施されたことは、特筆すべきご功績です。

この他、平成15年から9年間、広島市立仁保新町保育園園医を、平成24年から現在まで広島市立比治山小学校学校歯科医を務めてこられました。

これらの功績から、平成16年に広島市長表彰を、平成26年に広島県知事表彰を、平成29年には厚生労働大臣表彰を受章されております。

先生のお人柄は、世話好きで情熱的で意思が強く、歯科医師会を愛し、どんな大変な会務も労を惜しまず、真面目にコツコツ努力する方で、身振り手振りを交えながら、私以上の早口でまくしたてる

ように話すお姿が忘れられません。

これからの広島市歯科医師会には、まだまだ先生のお力が必要でした。教えを乞う事がたくさんありました。誠に残念でなりません。しかしながら先生の遺業は今も歴然として輝き、永久不滅として歯科医師会史に残るものであります。

今は悲しくとも、ただただ先生の安らかなご冥福を心からお祈りいたしまして、意を尽くし足りませんがお別れの言葉といたします。

合 掌



新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み

(2020年8月)

新型コロナウイルス感染症対策これまでの経緯(2020年8月1日～8月31日)

世界・日本での経過	2020年	広島市歯科医師会での対応
WHO「100年に1度の衛生上の危機」との見方	8月1日	
マニラなど再び厳格な外出制限へ 感染拡大	8月3日	広島市口腔外バキューム整備促進事業他地区説明会 「広島は決して屈しない！プロジェクト」第1号承認
2m確保なら「マスク外し」熱中症予防	8月4日	
患者増…東京にコロナ専門病院2施設開設へ	8月5日	
うがい薬、効果あるは時期尚早(厚労省)	8月5日	
感染状況示す指標案、6項目を軸に検討(新型コロナ対策分科会)	8月6日	
全国の感染者 過去最多 1588人	8月7日	
世界の感染者数 2000万人に迫る	8月10日	
”感染対策済み”飲食店へステッカー配布(厚労省)	8月11日	
感染者数 世界：20,089,615人 日本：48,928人	8月12日	
米CDC、「新型コロナウイルス感染症に関して、不安障害やうつ病など大幅に増加」	8月14日	
終戦の日追悼式、新型コロナで参列者は過去最少	8月15日	
全国で1233人感染確認。累計で55182人	8月16日	
GDP年率27.8%減。コロナ影響大きく 韓国で再び感染拡大。移動自粛など要請	8月17日	口腔外バキューム整備促進事業協議
新型コロナウイルスの診断複雑に…インフルエンザの予防接種を積極的に受けるよう呼びかけ(WHO)	8月19日	Campus Medico(高田社長)・二川教授感謝状手交
日本感染症学会理事長「感染は今まさに第二波」	8月20日	
感染者数 世界：22,678,474人 日本：59,721人		
全国で1184人感染確認。国内感染者6万人超	8月21日	
マスクで7～8割のウイルス飛沫を抑制(理化学研究所など)	8月24日	
先月20日以来、全国の感染確認500人下回る	8月25日	
インフルエンザ流行に備えて、高齢者は10月から優先的に接種することを了承(厚労省)	8月26日	
	8月28日	口腔外バキューム整備促進事業案内発送
全国で423人感染確認。累計で6万7050人	8月29日	
インドで1日で7.8万人が新型ウイルスに感染。世界最多更新	8月31日	

集計元情報：Johns Hopkins 大学、厚生労働省、各自治体
※以前のものは前号参照

各部からの報告

総務部

広島市医療安全推進協議会より —こんな医療トラブルが起こっています—

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的相事例を報告します。なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われないように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

事例1：歯科医院での一言に傷ついた

1ヶ月前に数十万かけて治療した。かかりつけ歯科医に、数年前に転倒と頸椎骨折をした話をした際、「死にやあよかったのに。長生きしてもろうちや困るで」と言われた。後からだんだん怒りが抑えられなくなった。センターから歯科医師に謝罪させて欲しい。

(センターの対応)

数年前の転倒事故と、1ヶ月前の歯科受診時の話が繋がらない。当センターには、歯科医師に指導する権限はなく、謝罪を求めたいなら弁護士相談になる事を伝えた。

(コメント)

2025年には高齢者の約20%が認知症を発症すると推計されています。今まで簡単に軽口を受け流していた患者さんだとしても、怒りっぽくなる可能性は十分あります。どの患者さんにも、不快な思いをさせないように、言動には気をつけて対応しましょう。

事例2：インプラント治療

数ヶ月前A歯科で自由診療を受け、カルテ開示してもらったが、B歯科で自由診療のカルテではないと言われた。また、A歯科ではインプラントのメンテナンスは必要ないと言われ、保証の説明はなかった。A歯科から謝罪を受けたい。

(センターの対応)

A歯科への伝え方を助言、インプラントはメンテナンスが必要であることを助言、医療介護仲裁センターを紹介。

(コメント)

インプラント治療に関するトラブルが多い中、常識的な対応をしないと患者との信頼関係だけでなく、医院の信頼も崩れかねないので誠意をもって対応しましょう。

事例3：保険証について

歯科医院を受診したいが保険証がない。会社から保険証をもらえるのは数週間後だと思う。どうしたらよいか。

(センターの対応)

保険証がない場合、一般的に10割負担で、後日保険分返してもらうこととなる。受診希望の歯科医院へ直接問い合わせることをお勧めすることを伝えた。

(コメント)

センターの対応通り、1度10割負担で徴収し、後日保険分返してもらうこととなります。

事例4：診療報酬明細書について

診療報酬明細書に書かれているSRP,歯科疾患管理料等が何か教えてほしい。また、医院側の不手際で再受診したのに、再診料を取られた。

(センターの対応)

歯石を取ることで説明、気持ちを傾聴するも切電された。

(コメント)

根底に信頼関係が失われていることが問題とされます。医院の不手際で、再受診する際の再診料の算定は、患者が納得できるよう十分な説明をしましょう

事例5：歯科矯正の治療中断

子供の歯科矯正のため、配偶者が同行して受診した。書面にサインし、当日支払いがないままワイヤーを入れた。当日の夜子供が「気持ち悪いから止めたい。」と言い出した。

事情を説明したところ、取り付けと取り外しで11万と言われた。この医療費が妥当か聞きたい。

(センターの対応)

一般的に、矯正治療は自由診療、申し訳ないが11万の妥当性はわからないと伝えた。

(コメント)

契約の際に事前に説明がされてあるかが、無用なトラブルを避ける要点かと思われます。真摯に対応し、患者さんに納得していただけるように十分な説明をしましょう。



チャンネル登録をお願いします！

YouTube を開き「広島市歯科医師会広報」と検索してみてください。「広島市歯科医師会のロゴ」と「一般社団法人広島市歯科医師会から市民の皆様にお送りするチャンネルです」が見つけれられるはずです。広報部では有用な情報を動画で提供する目的で YouTube チャンネルを開設しました。「FM ちゅーピー76.6MHz のお口の健康広場デンタルパーク」、7 月放送分からアップを始めましたのでご報告いたします。今後はラジオ番組のみならず幅広く広報活動に活用していく所存ですので、「**チャンネル登録**」(←ここ重要！)して有効にご活用ください。なお 6 年前に作成した昔のチャンネルと区別するために【公式】広島市歯科医師会 と【公式】をつけておりますので、間違わないようにこちらの方の「チャンネル登録」をお願いします。

7 月 1 日放送分

「自己免疫力を上げる食事」

広島市歯科医師会 豊田眞仁氏

<https://www.youtube.com/watch?v=cacFqwn-lJc&t=193s>



7 月 15 日放送分

「口臭の原因と対策について」

広島市歯科医師会 大井手和久氏

<https://www.youtube.com/watch?v=KqNRPG4YfCY&t=56s>



記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

新型コロナウイルスに関する最新の情報はこちらをご参照ください

内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策

<https://corona.go.jp>



厚生労働省 新型コロナ感染症について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html



広島県 新型コロナウイルス感染症に関する情報

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/2019-ncov/>



広島市 新型コロナウイルス感染症に関する情報

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>



今月の知っておきたいこと

▼クラスター100例を分析 “典型的なケース”とは 国立感染症研

NHK NEWS WEB 2020年8月14日 6時21分
(2020年8月14日)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200814/k10012566171000.html>



感染者の集団、クラスターが発生した典型的なケースを分析した事例集を国立感染症研究所が公表し、いわゆる「3密」の環境にいたりマスクを着用していなかったりするときなどに、感染が広がったとして改めて、基本的な対策を徹底するよう呼びかけています。

国立感染症研究所で感染状況の調査を行っている専門チームは、先月までの半年間に各地で確認されたクラスター、およそ100例を分析し、典型的なケースをまとめた事例集を公表しました。(中略)事例集は厚生労働省のウェブサイトで見ることができ、国立感染症研究所の鈴木基感染症疫学センター長は、「日頃の感染対策に生かしてほしい」と話しています。

▼WHOの専門家「コロナ感染拡大地域では歯の定期健診 先送りを」

NHK NEWS WEB 2020年8月12日 17時26分(2020年8月12日)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200812/k10012564011000.html>



WHO＝世界保健機関の専門家は11日、「新型コロナウイルスの感染が拡大している地域では、歯の健康維持のための

定期健診などは先送りするよう推奨している」と述べ、感染が続く地域では、緊急性のない歯科の受診は、控えることが望ましいとする考えを示しました。一方、日本歯科医師会では「国内の歯科医院では、感染予防策を強化してきている。健診であってもひとりひとり状況は異なり、受診が望ましいケースもあるため、かかりつけの歯科医と相談してもらいたい」と話しています。

WHOは、新型コロナウイルスの感染が広がる中での歯科診療に関する手引きを今月3日、公表しました。これについて、WHOの歯科医官のバレンヌ氏は11日、会見で、歯科医院で感染が広がったというデータは今のところないものの、「歯科診療は多くの場面で、『エアロゾル』と呼ばれる空気中を漂う微粒子が出る。歯科医師などを感染から守る措置が不可欠だ」と述べました。そして、WHOの手引きに基づいて「新型コロナウイルスの感染が拡大している地域では、歯の健康維持のための定期健診などは、先送りするよう推奨している」と述べました。この理由について手引きでは、歯科医師などは長時間にわたって、患者のすぐそばで治療にあたることから、唾液や血液などにさらされ、感染のリスクが高いことをあげています。一方で、激しい痛みがあるなど緊急の場合は、治療を先送りすべきではないとしています。こうしたWHOの方針について、日本歯科医師会では「国内の歯科医院では、感染予防策を強化してきている。健診であっても一人一人の状況は異なり、受診が望ましいケースもあるため、かかりつけの歯科医と相談してもらいたい」と話しています。

ニュースピックアップ

▼コロナ治療に抗炎症薬認定 厚労省、国内2例目

共同通信 2020年7月21日

<https://this.kiji.is/658280292389405793>



新型コロナウイルス感染症の治療薬として、ステロイド系抗炎症薬「デキサメタゾン」が厚生労働省の診療の手引きに追加掲載されたことが21日、分かった。効果が検証され国内で使用が認められた治療薬は、5月に特例承認された「レムデシビル」に続いて2例目。6月に英国で新型コロナに感染した重症患者の死亡率を下げるとの研究結果が報告され、国際的に注目されていた。

◎「デキサメタゾン」は既に保険適用の既存薬なので安全性は確保されています。新型コロナウイルス肺炎の確実な治療法が確保されるといいですね。

▼マスク転売禁止、解除へ 施設などへの布製一律配布は中止

産経ニュース 2020年7月31日

<https://www.sankei.com/life/news/200731/lif2007310027-n1.html>



厚生労働省は31日、新型コロナウイルス感染拡大に伴う品薄を受けて実施していた国民生活安定緊急措置法に基づくマスクと消毒液の転売禁止規制を解除すると発表した。関係政令を改正し、8月にも実施する。また、介護施設などに実施してきた布マスクの一律配布は取りやめ、希望する施設にのみ配布すると明らかにした。

◎加藤勝信厚労相は転売規制解除の理由を「供給量が大幅に増加し、市中で購入が可能な状況になった」と述べました。今後は需給状況を注視し、高額転売が横行して購入困難な状況となれば規制再実施も検討するとしています。エタノールも規制緩和が行われそうですが、以前みたいに入手困難にならないことを祈ります。

▼新型コロナ 一度に多くの抗体検査可能に 東京理科大が新手法

NHK NEWS WEB 2020年8月13日

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200813/k10012566011000.html>



東京理科大学などのグループは、過去に新型コロナウイルスに感染したかどうか調べる抗体検査を、一度に多くできる新しい手法を開発したと発表しました。抗体検査は、感染したあとでできる血液中の抗体を調べるもので、地域の感染状況を調べるのに役立つとされています。

◎今後さらに検証を進めるとの事ですが、抗体検査によって地域の感染者の数や傾向がわかってくれば、感染対策への一助になると考えます。もちろん誰も感染しないことが一番ですが、現在の感染状況を正確に把握するためにも実用化が待たれます。

▼公明 斉藤幹事長 医療機関の支援策 月内にも政府に申し入れへ

NHK NEWS WEB 2020年8月7日



https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200807/k10012566071000.html?utm_int=nsearch_contents_search-items_039

新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、医療機関の経営に深刻な影響が出ているとして、公明党の斉藤幹事長は、今年度予算の予備費を活用した支援策を取りまとめ、月内にも政府に申し入れる考えを示しました。

◎公明党の斉藤幹事長によると、5月までの収入の落ち込みには第2次補正予算で対応しているが、その後も医療機関から悲鳴に近い声が届いており、地域医療が倒れることがないように支援策を検討するそうです。すでに第2波が来ている感じですが、この状況が続くと多くの医院が苦しんでいくことが予想されます。

▼人気のひんやりマスクや携帯扇風機、「熱中症リスク減らず」

Yomi Dr. 2020年8月14日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20200814-OYT1T50225/?catname=news-kaisetsu_news



新型コロナウイルス対策でマスクが手放せないなか、外出時の暑さ対策グッズが人気を集めている。特にひんやりと感じるマスクや、昨年から広まった携帯型の小型扇風機が好評だが、いずれも熱中症予防の効果は低く、専門家が注意を呼びかけている。

◎今年は酷暑の上に感染対策のマスク必須で、熱中症の危険度が上がっています。体の表面を冷やすグッズを使うことも必要だと思いますが、水分とミネラルを適宜補給し、クーラーなどもしっかり利用して、何よりも自分は大丈夫と思い込んで無理しないようにしましょう。

▼「武漢の人物語」日本人制作の記録映画、ネット公開で評判呼ぶ

yomiDr 2020年7月17日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20200717-OYTEW564668/?catname=news-kaisetsu_news



中国で映像制作会社を経営する日本人男性が、新型コロナウイルスの感染拡大が世界で最初に深刻化した湖北省武漢市の記録映画を作り、中国版ツイッター・微博ウェイボーなどSNS上で無料公開している。美談があふれる中国の官製メディアと異なり、コロナ禍に向き合った市井の人びとの声を拾い上げた作品は評判を呼び、6月26日の公開後の閲覧回数は今月16日時点で2100万回を超えている。

◎コロナウイルス感染拡大したところから最近の中国国内はどうなっているのか、その実情はなかなか伝わってこないようです。このドキュメンタリーを見ることにより、その一部でも垣間見ることができるかもしれません。URLは <https://www.youtube.com/watch?v=N4ABOJ1y5iM> です。

▼カラオケバーや居酒屋、リスクどこでも…「市中感染の状況」

yomiDr 2020年7月21日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20200721-OYT1T50128/?catname=news-kaisetsu_news



名古屋市内の複数の飲食店の利用客の間で、新型コロナウイルスの感染が相次いでいることが20日、愛知県への取材でわかった。市の保健担当者は「市中感染の状況だ」とし、特定の店に限らず、どこでも感染のリスクがあると指摘。県や市では、感染防止対策の徹底を求めている。

◎今や自宅以外のいどこにいても(場合によっては自宅でさえも)、新型コロナウイルスに感染する可能性が潜んでいます。「一歩家の外に出て、人のいる場所ではとにかくマスクを外さない」。これに尽きるのではないのでしょうか。安心して外食のできる世の中に早く戻ってほしいものです。

▼「ウイルス分解」根拠なし 光触媒マスク、課徴金命令

産経ニュース 2020年7月31日

<https://www.sankei.com/life/news/200731/lif2007310088-n1.html>

消費者庁は31日、光触媒マスクが「細菌やウイルスを太陽の光で分解する」として販売した玉川衛材(東京)に対し、根拠がなく景品表示法違反(優良誤認)に当たるとして、課徴金708万円の納付を命じた。

◎同庁表示対策課によると、マスクの商品包装に「光触媒チタンアパタイト採用」「細菌、ウイルスなどの有害物質を高い吸着力でとらえ、太陽の光によって分解」などと表示していたが、効果を実証する資料が提出されなかったとして、令和元年7月に再発防止命令を出していました。様々な感染予防対策用品がありますが、きちんとした取捨選択が必要ですね。

▼手足口病など夏に流行する子どもの感染症患者 この10年で最少

NHK NEWS WEB 2020年7月28日

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200728/k10012537141000.html?utm_int=nsearch_contents_search-items_014

毎年、夏の時期に子どもたちの間で流行する「手足口病」の患者がことしは去年の同じ時期の100分の1になるなど、夏に流行する感染症の患者がこの10年で最も少なくなっていることが、国立感染症研究所の調査で分かりました。

◎国立感染症研究所によると、手足口病の患者数は大きな流行となった去年の同じ時期に比べて、およそ100分の1となったようです。また、ヘルパンギーナや、咽頭結膜熱や、RSウイルス感染症の患者数も去年と比べて大幅に減少しているようです。飛沫や接触を減らす新型コロナウイルスの対策が、これらの夏に流行する感染症に効果が出ているよう

す。

▼日本人の平均寿命 過去最長を更新 女性 87.45歳 男性 81.41歳

NHK NEWS WEB 2020年7月31日

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200731/k10012543681000.html?utm_int=nsearch_contents_search-items_010

去年の日本人の平均寿命は、女性が87.45歳、男性が81.41歳といずれも過去最も長くなりました。厚生労働省のまとめによりますと、去年の日本人の平均寿命は女性が87.45歳、男性が81.41歳で、前の年より女性は0.13歳、男性は0.16歳延びました。

◎日本人の平均寿命が女性は7年連続、男性は8年連続で過去最長を更新しました。厚生労働省は健康意識の高まりによって今後も緩やかに伸びる傾向が続くとみています。高齢になってもQOLを高めるために歯科医師の役割は重要となってくると思います。

▼「ストレスだった」入所者の耳引きちぎり 介護士逮捕

HTB ニュース 2020年7月17日

https://www.htb.co.jp/news/archives_8149.html

恵庭市の老人ホームで、介護士の男が78歳の男性入所者の耳を引きちぎったとして逮捕されました。男は「仕事でのストレスがあった」などと話しています。

◎男性入所者との間にトラブルがあったとのことですが、耳たぶを引きちぎるとは恐ろしい限りですね。

▼黒い雨訴訟、広島市と広島県が控訴 国の要請受け入れ

朝日新聞 2020年8月12日

https://www.asahi.com/articles/ASN8D3PMBN84PITB01N.html?iref=comtop_8_05

広島への原爆投下後に降った「黒い雨」を国の援護対象地域外で浴びた住民ら84人全員を被爆者援護法上の「被爆者」と認め、被爆者健康手帳の交付を命じた広島地裁判決について、国と被告の広島県、広島市が12日、控訴した。市と県に手帳交付事務を委託し、訴訟に補助的立場で参加する国の控訴方針を受け入れた。一方、国はこの日、援護対象となる地域の拡大を視野に再度の検証を始めると表明した。

◎被爆者は高齢化が進んでいますので、スピード感をもって取り組んで欲しいものです。

広報部より連載記事をぼちぼちと発信いたします。気長にお付き合いのほどを。

誰もが納得！ I L♥ve 広島弁じゃけえ。

～第11回～ ヒワルってなんだ？

富士見太郎先生は広島市内のビルの2Fに開業して35年になる67歳の歯科医です。早口なのが玉に瑕(きず)ですが、若手の先生からの信頼も厚く患者ウケも上々。今日も多くのお客様の来院があり、スタッフが慌ただしく動き回っています。

会社員のSさんは静岡県出身の40歳。今日の昼食の唐揚げに噛り付いた時に口の中からガリっというただならぬ音と感覚がすると、口の中から銀色の詰め物が出てきました。詰め物をティッシュに包んで、午後一番に富士見さんの歯科医院を受診です。「銀歯が先ほど取れたのでそのまま引っ付けてください。」と強い口調で訴えます。富士見さんはインレー再装着が第一希望だと判断し、Sさんの持参したインレーを口腔内に戻そうとしながら、「Sさん、銀歯がガリっとしたでしょ？その時に歯で銀歯を咬んだんだねえ。ヒワッてしもうて戻せんすわ」・・・。「ヒワッてしもうてって何ですか？」富士見さんは「いいですかSさん。歯の詰め物に使う金属は金銀パラジウム合金と言って比較的柔らかい金属なんです。それで咬んでしまうと簡単にヒワルんですわ」「お願いします。一括で支払いますんで」・・・。どうやらSさんは「日割る」と勘違いしているようです(笑)。



そのまま引っ付けてください。」と強い口調で訴えます。富士見さんはインレー再装着が第一希望だと判断し、Sさんの持参したインレーを口腔内に戻そうとしながら、「Sさん、銀歯がガリっとしたでしょ？その時に歯で銀歯を咬んだんだねえ。ヒワッてしもうて戻せんすわ」・・・。「ヒワッてしもうてって何ですか？」富士見さんは「いいですかSさん。歯の詰め物に使う金属は金銀パラジウム合金と言って比較的柔らかい金属なんです。それで咬んでしまうと簡単にヒワルんですわ」「お願いします。一括で支払いますんで」・・・。どうやらSさんは「日割る」と勘違いしているようです(笑)。

広島県内では「曲がる」「反る」「たわむ」の意味合いで日常的にヒワルを使います。使われ過ぎて広島弁とさえ認識していない県民もいるそうです。語源を調べるために古語辞典を開くと「干割る(ひわる)」＝「(乾燥して)裂け目ができる。ひびが入る。」が目に見え込みます。勝手な推察ですが、音と意味合いからここに語源があるとします。きっと豊臣政権か江戸幕府の天下普請、もっと古くは東大寺の大仏建造の際に、木材が乾燥してひび割れて使えないのを京都出身の棟梁を見つけ、「この柱はヒワッて使えんけえ、他のを持ってこい！」と言っているのを聞いた広島藩の大工が、(ほうほう、京では柱が曲がって使えないことをヒワルって言うのか！)と勘違いしたのでしよう(笑)。勘違いしたまま広島に帰った大工は「お前らに正しい日本語を教えちゃろう。木材が曲がって使えないことをヒワルと言うんじゃ。覚えとけよ！」と言ったか言わなかったかは定かではありません・・・(笑)。

※参考文献 「広島縣方言の研究」広島縣師範學校郷土研究室編

※国語学的な知識を持たない一介の歯科医の見解であり、間違っているかもしれません(笑)。

FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオスタート

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から

9月2日放送分

「気を付けよう親知らず」

広島市歯科医師会 森川 英彦氏

皆さんは自分のお口の中に親知らずが何本あるか知っていますか。4本生えている方、全部抜いた方、何本あるか分からない方…。親知らずがある場合に、普段から気を付けることや、お手入れの方法、抜歯が必要な場合の対応方法などを広島市歯科医師会の歯科医師、森川英彦さんが説明します。

9月16日放送分

「がん治療と口腔ケア」

広島市歯科医師会 平井 由美氏

がん治療にはさまざまな副作用が出ます。中でも口腔(こうくう)粘膜の炎症は痛み、味覚障害、嚥下(えんげ)障害を引き起こし、悪化すると食事ができなくなって体力や免疫力が低下します。がん治療を開始する前に口腔ケアを行うことによって粘膜の炎症の悪化を抑えます。口腔内を衛生的に保つことで肺炎なども防止し、治療後の経過を良好にすることが期待できます。広島市歯科医師会の歯科医師、平井由美さんが解説します。

会員ひろば

新入会員紹介



吉岡 英将

広島市歯科医師会の皆様におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

この度、広島市歯科医師会に入会させて頂きました吉岡英将と申します。

私は平成16年に長崎大学を卒業後、同大学大学院に進学し平成20年に学位を取得後広島に戻り、開業医での勤務を経て吉岡歯科医院にて父の吉岡道治とともに診療をしております。

入会に際しましては、コロナ禍にもかかわらず、多くの先生方にご指導、ご助言を頂きまして誠にありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

今はわからないことが多くて不安だらけです。先生方にはご迷惑をお掛けする事が多くあるかと思いますが、地域医療に貢献出来るよう精進して参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

8月定例理事会報告

「部外報告」

7月21-27日 社会保険診療報酬支払基金審査
(合議27日)
7月27日 広島赤十字・原爆病院地域医療支援病
院運営委員会
7月28日 広島市歯科医療福祉対策協議会会計監査

7月30日 (中止)第62回広島市学校保健大会・
第59回よい歯の集い
7月30日 元気じゃけんひろしま21(第2次)推進
会議働く世代の健康づくり部会
7月30日 広島市教育委員会との協議
8月3日 社会保険診療報酬支払基金再審査

8月 3日 広島市口腔外バキューム整備促進事業説明会
 8月 3日 「広島は決して屈しない！プロジェクト」第1号承認
 8月17日 口腔外バキューム整備促進事業協議
 8月18日 令和2年度第1回広島圏域地域医療構想調整会議(欠席)
 8月18日 広島県国保連合会歯科再審査部会
 8月19-23日 広島県国保連合会歯科審査部会
 8月20日 広島県歯科医師会国保組合小委員会
 8月20-26日 社会保険診療報酬支払基金審査(合議26日)
 8月22日 広島市歯科医療福祉対策協議会 役員会
 8月22日 (書面会議)広島市歯科医療福祉対策協議会 総会

(連盟関係)

「総務関係」

7月29日 広島市歯科医師会保険講習会(1回目)
 8月 5日 広島市歯科医師会保険講習会(2回目)
 8月 6日 広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭
 8月 7日 厚生部暑気払い
 8月18日 土江健也先生お通夜
 8月19日 土江健也先生ご葬儀
 8月19日 ㈱キャンパスメディコ(高田社長)・E t a k協議会(二川会長)感謝状手交
 8月19日 第3回支部長・副支部長会
 8月23日 (中止)平田観光農園
 8月24日 三役会
 8月26日 定例理事会

(慶弔関係)

8月 1日 南区支部 木村一水先生ご母堂様ご逝去
 8月17日 南区支部 土江健也先生ご逝去

(入会退会関係)

7月27日 中区支部 吉岡英将先生入会
 7月29日 中区支部 細川由紀子先生入会
 7月30日 中区支部 鎌田浩一先生入会
 7月31日 中区支部 植木和弘先生退会
 8月 4日 入会後面談(吉岡英将先生)
 8月19日 入会後面談(鎌田浩一先生、細川由紀子先生)

(県歯理事会関係)

8月 6日 県歯理事会

(1) 総務部 (森本理事)

7月28日 休日診療レセプト点検
 7月29日 広島市歯科医師会保険講習会(1回目)
 8月 2日 (県)施設基準に係る研修会
 8月 3日 広島市口腔外バキューム整備促進事業説明会
 8月 4日 入会後面談(吉岡英将先生)
 8月 5日 広島市歯科医師会保険講習会(2回目)
 8月 6日 広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭
 8月11日 (県)保険部常任委員会
 8月18日 定例委員会

8月19日 入会後面談(鎌田浩一先生、細川由紀子先生)
 8月22日 広島市歯科医療福祉対策協議会 役員会

(2) 学術部 (花岡理事)

8月 7日 定例委員会 zoom ウェビナーの試行
 8月21日 (Web会議)ウェブセミナー

(3) 厚生部 (谷理事)

7月29日 原爆死没者慰霊祭打ち合わせ
 " 広島市歯科医師会保険講習会(1回目)
 8月 6日 広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭
 8月 7日 定例委員会

(4) 地域歯科保健部

8月12日 (県)地域保健部、学校保健部、介護・福祉医療部常任委員会
 8月21日 定例委員会
 8月22日 広島市歯科医療福祉対策協議会 役員会

<学校保健> (有馬理事)

7月28日 (県)小児歯科レベルアップ研修会準備会議第1回委員会
 7月30日 (県)広島県教育委員会との協議
 7月30日 広島市教育委員会との協議
 7月30日 広島市学校保健会研究物審査
 7月31日 (南区地対協)広島市南区地域保健対策協議会第1回常任理事会・理事会
 ・令和2年度定期健康診断について
 ・令和2年度広島市立保育園歯科健康診断について
 ・県立学校での歯科健康診断実施体制について
 ・学校において新型コロナウイルス感染症発生した場合の対応
 学校歯科医等への情報提供について

<地域保健> (若林理事)

7月30日 元気じゃけんひろしま21(第2次)推進会議働く世代の健康づくり部会
 8月 6日 R C Cラジオ「おひる一なプラス」打ち合わせ
 8月18日 広島市障害者差別解消支援地域協議会(令和2年度第2回)
 8月20日 (県)広島産業保健総合支援センター研修会講演予演会
 8月25日 節目年齢歯科健診ポスター作成小委員会

<地域連携> (藤田理事)

7月27日 第1回西区地体協理事会
 8月20日 第1回広島市地域包括支援センター運営協議会
 " 西区介護認定審査会
 " 第1回広島市地域密着型サービス運営懇談会

(5) 広報部 (水内理事)

8月 3日 校正委員会(Web会議)
 8月 4日 南区地域ケアマネジメント会議

- 8月 5日 広島市歯科医師会保険講習会(2回目)
- 8月 6日 広島市歯科医師会原爆死没者慰霊祭
- 8月17日 FMちゅーピー収録
- 8月18日 情報調査委員会(Web会議)
- 8月22日 広島市歯科医療福祉対策協議会 役員会
- ” 広島市歯科医療福祉対策協議会 総会
(書面会議)

FMちゅーピー (新聞掲載)

- 9月 2日 「気をつけよう 親知らず」
広島市歯科医師会
森川 英彦氏
- 9月16日 「がん治療と口腔ケア」
広島市歯科医師会
平井 由美氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数
 一般サイト 訪問者 1,574 (累計 157,038)
 ページビュー 40,294 (累計 616,314)
 会員サイト 訪問者 274 (累計 30,214)
 ページビュー 1,524 (累計 223,053)
 広報部 … Talking Heads<最新情報>
 掲載件数 63件(7/21~8/20)

(7) 特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

(9) 歯科医療安全相談

- 8月 7日 相談 矯正治療中断について
(20歳代女性)
- 8月13日 相談 広告看板について(会員)
- 8月18日 相談 節目健診について
(30歳代「女性」)

「協議事項」

- (1) 会費について(1名)
終身会員資格取得について1名承認。
- (2) 新年互礼会について
協議・継続審議
- (3) 令和2年度学校歯科医協議会開催について
開催は中止、代替案協議・録画してインターネットを用いて公開予定
- (4) 比治山小学校学校歯科医選任について
土江健也氏の後任に岡崎文彦氏を推薦することを承認
- (5) おくちの健康展代替動画案について
アトラクトワンからの提案を確認・アイデアの掘り下げが必要なことを協議・継続審議。
第3回の会議を日程決めて行うこととした。
- (6) その他
10月17日学術講演会開催について

「その他」

特になし

会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事水内裕之までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局 E-Mail: hiroshima@dentalpark.net
 広報部担当理事 水内裕之 E-Mail: mizuuchi.shika@gmail.com

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : Futaba

本会PASS : 2622662

協議会PASS : welfare

投稿記事締め切りは**毎月25日**です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

お願いします。

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057

広島市東区二葉の里3丁目2番4号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672

